

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キララこども園（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 9日 ～ R8年 1月 16日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	R8年 1月 9日 ～ R8年 1月 16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達障害、自閉症スペクトラムに特化した療育を行っています。	スタッフ間で療育理論を統一した研修等を行い、チームで支援しています。	ご家庭との連携、統一した支援が行えれば、より子ども達にとって安心、安全して過ごしていけるのではないかと考えています。
2	集団での活動、個別での活動を1日のプログラムの中に取り入れ、活動しています。	DRや朝のリズム、集会で集団を意識し、模倣力や着席行動の定着を図り、午後は1人1人の段階に応じた机上の学習や作業プログラムを行っています。	放課後等デイサービスと連携を図り、長期休校等を活用して活動を充実させていきたいと考えています。
3	ほとんどの方が保育園、幼稚園との併用利用。保育所等訪問支援の利用を勧め、保育園、幼稚園と連携をしています。	保育園、幼稚園と連携が図れるよう保育所等訪問支援を活用しています。また、利用に際しては児童発達管理責任者や相談支援専門員が園へお伺いさせていただき、両園における共通理解を図っています。	保育園、幼稚園との支援の共通理解が図れるよう努めたいと考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育内容に関する周知の弱さ	Instagram等で活動の様子を伝えているが、行事が主のためか日々の活動が伝わりにくい。	勉強会などを開催し、相談支援専門員の方や保育園・幼稚園の先生方に参加していただき、理解者を増やしていきたいと考えています。
2	保育園・幼稚園との併用での送迎の児が増えており、保護者と直接お話しする機会が少なくなっている。	朝・帰り両方とも送迎を利用するとなかなか保護者とお話しする機会がない。	保護者参加型の療育参観や定期的な勉強会を開催していきます。
3	非常時等への対応（緊急時、感染症等）に対する周知	BCPのマニュアルは作成しているが、周知の機会が不足している。	防災等への取り組みや緊急時の対応に関しては今一度内容を確認し、保護者へ周知していきます。必要に応じて冊子等を作成してもよいかと考えています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 キララこども園（児童発達支援）

公表日 R8年3月1日

利用児童数 23

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1		1		職員の配置数は配置基準を満たす人員となっています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14				3	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1			1	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	1			2	
11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	4			2		保育所等訪問支援でお伺いさせていただいている園様には大変お世話になっております。交流の目的や目標がしっかりと設定できていない地域交流は必要性を感じておらず、実施しておりません。歩行中に挨拶を交わしたり、話をする程度の交流にしております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	2				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1				
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16				1	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	2			2	
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				2		年2回個別支援計画の見直し時期に合わせ、面談・参観を行っています。その他、お声かけいただければその都度機会を設けております。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	1		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1		3		各種マニュアルを作成しておりますが、保護者様への周知が不十分のようです。機会をみつけ、説明していくよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	1		1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12		2	3		
	29	事業所の支援に満足していますか。	17					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	キララこども園（児童発達支援）				公表日	R8年3月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		・走る活動の際はぶつからないようピアノや椅子は端に寄せてスペースを広くしている。	スペースの有効活用に努めます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			法令上の基準を満たしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		・何をどこに置くのか明確にし、分かりやすくしている。 ・子どもが目で見分けるようにマークや絵を導入し、環境作りをしている。	常に適切な環境作りを心がけていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		・毎日清掃をすみずみまで行き、清潔な環境作りをしている。 ・毎日掃除をし、清潔を保っている。 ・毎日療育終了後、丁寧に清掃している。子どもが存分に活動できる空間になっている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		・子どもの状況などから別室に移動するなどし、落ち着いたら戻ってくる等を行っている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1	・振り返りができていない。一部の職員のみになってしまっている。	よりよい支援ができるよう職員全体のスキルアップに努めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・評価表を集計、提示し、確認、業務改善に繋げている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	・会議をひらき、意見交換をしている。 ・ミーティング等行い、改善に繋げている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4		・保護者からの事業所評価を行い、周知し、業務改善に繋げている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		・研修などで情報交換を行うなどしながら意識や知識の向上を行っている。 ・定期的に研修に参加している。 ・年内に何度か開催され、受講している。	研修は内・外問わず機会を与え、参加するよう努めています。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			HPにて公開しています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4			保護者面談や支援会議等を開催し、多くの意見を参考にさせていただいています。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		・支援計画表を用いて、話し合いをし、個々に合った支援を行えるようにしている。 ・共有され、支援している。	スタッフ間でいつでも共有できるようICTを導入している。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			ポータルページ、早期教育チェックリスト等活用し、多方面から観察するよう努めています。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		・制作などが入る場合には職員間で話し合い決めている。 ・子どもの状態を把握し、話し合っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		・子どもたちの状況に合わせた活動を行うようにしている。 ・子どものパターンにならないよう違う活動、違う順番になるよう工夫している。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4			毎日の子ども達の様子を把握しながら支援にあたっています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 活動が始まる前に自分の立ち回りなど確認を行っている。 必ずはできていない。 支援開始前に連絡帳の確認。子どもの状態を把握し、支援の内容を話している。 	スタッフ間の支援技量の格差が生じてしまうので、チームで支援するよう努めています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 職員間で振り返りを行いながら日報にまとめ、次はどうするべきかなど共有を行っている。 毎日行えていない。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 日報を書き、評価・反省など振り返りをし、改善に繋げている。 毎日支援終了後に日報を書き、一日の記録を残している。 	ICTの導入により、今まで以上に記録の開示をスムーズに行えるようになったと感じています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			児発管や担当スタッフが参加しております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 保育園や幼稚園との連携を図っている。 	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 保育所等訪問を行い、情報共有や相互理解を図っている。 	現在約8割近くが幼稚園、保育園との併用であるため、支援の共通理解を図り、子ども達がおかれた環境の中で健やかに成長していけるよう努めています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービス等と連携をし、情報を共有している。 	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	3		コロメソッドを導入させていただいていることから、コロメ発達療育センター様にスーパーバイズをお願いしています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	<ul style="list-style-type: none"> 隣接するキララかわわだナーサリーとの交流の機会がある。 	現在約8割近くが保育園、幼稚園と併用しており、保育所等訪問支援や機会を見て連携を図っております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 登園、帰園の際に口頭で情報共有をしたり、連絡帳で共通理解を行っている。 	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 療育参観を行い、その後、保護者の為の研修を行った。 	年2～3回療育講座を開催して、キララ、家庭等で支援の共通理解を図っております。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> 個人面談や見学の際に行っている。 	契約時にご説明していますが、ご不明の点がございましたら随時お尋ねください。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			年2回程度、個別支援計画作成時に面談し、お話をさせていただいております。必要があれば随時機会を設けさせていただきますので、お申し出ください。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳などで相談を受けることがあるので、直接保護者の方に助言等を行うようにしている。 ・連絡帳や対面での相談を受け、話をする。必要な場合は面談を行っている。 ・保護者からの相談や面談等行い、支援している。 	年2～3回の面談の機会を設けています。必要であれば随時ご相談ください。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・療育参観などで保護者同士が交流する機会がある。 ・療育参観を実施し、その後、保護者同士で交流する機会を設けた。 	法人として父母の会の立上げは考えておりません。療育参観等を通して保護者間での交流の機会を設けています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			ご相談等にはいつでも応じています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月園だよりを配布している。 ・園だよりやSNS等を通じて保護者に発信している。 ・毎月の園だよりやSNS等で発信している。 	園だよりを発行しています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		・事務所に厳重に保管している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		・分かりやすく簡潔に短く伝えるようにしている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4		地域をご招待する行事は行っていません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		・毎月違う想定避難訓練を実施している。	すべてマニュアルは策定していますが、保護者への周知が不十分でしたので、今後検討していきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練を行い、どこに避難するか経路はどこかなど綿密に行っている。 ・毎月行っている。 ・月に1回必ず避難訓練を行い、実際の災害を想定して行っている。 	避難訓練を毎月行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方へ話を詳しく伺い、医師からどのような対応が求められるかなど支援者間で共有を行っている。 ・職員間で情報の共有をしている。 ・薬の場所、てんかんを起こした際の対応を職員で共有している。 ・子どもの状況を把握し、服薬等の確認をしている。 	入園時に同意書等で確認させていただいております。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		・食物アレルギーのある子どもには違う食材を使う等して対応している。	入園時に同意書等で確認しております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・歩行ルート of 地図を掲示している。 ・SNS等を使いながら家族等へ迅速に周知できるようにしている。 	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止研修を定期的に行い、適切な支援が行えるように努めている。 ・定期的に研修を行っている。 	委員会を設置する等虐待防止に努めております。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1		拘束を必要とする支援は行っていません。	